

平成 30 年 3 月 岩手県教育委員会定例会 会議録

1 開催日時

開会 平成 30 年 3 月 19 日 (月) 午後 1 時 45 分

閉会 平成 30 年 3 月 19 日 (月) 午後 2 時 30 分

2 開催場所

県庁 10 階 教育委員室

3 教育長及び出席委員

高橋 嘉行 教育長

八重樫 勝 委員

小平 忠孝 委員

芳沢 荃子 委員

畠山 将樹 委員

新妻 二男 委員

4 説明等のため出席した職員

今野教育次長兼教育企画室長、岩井教育次長

鈴木企画課長、佐々木特命参事兼予算財務課長、佐々木学校施設課長、永井教職員課総括課長、荒川小中学校人事課長、梅津県立学校人事課長、小久保学校調整課総括課長、鈴木産業・復興教育課長、藤澤高校改革課長、菊池生徒指導課長、中島学校教育課総括課長、佐野義務教育課長、佐藤高校教育課長、佐々木特別支援教育課長、荒木田保健体育課総括課長、佐藤生涯学習文化財課総括課長、鎌田文化財課長
教育企画室：長澤主任主査、金野主査（記録）

5 会議の概要

第 1 会期決定の件

本日より決定

(事務報告)

第 2 事務報告 1 平成 29 年度全国高等学校総合体育大会冬季大会・平成 29 年度全国中学校体育大会冬季大会・第 73 回国民体育大会冬季大会の結果について（保健体育課）
別添事務報告により報告

八重樫委員：スキーに取り組む子供たちが少なくなったと聞きます。子供が少なくなってきたということもあるし、スキーのジャンプを敬遠する向きもあるやに聞きます。何か情報がありますか。

荒木田保健体育課総括課長：委員御指摘のとおり、ジャンプ競技に取り組む子供たちが減る傾向にあります。これから様々な情報を得ながら競技人口の確保策を考えていきたいと思えます。

教育長：スーパーキッズ出身の小林陵侑選手をはじめ、世界でもトップレベルの選手が身近に出てきています。スキーの専門教員を配置している中学校もありますが、これからも、スキー競技に取り組む意向を持った生徒を、地域と一緒に指導していく態勢をつくっていききたいと思えます。

荒木田保健体育課総括課長：関連して、スーパーキッズ出身者の活躍が、後に続く子供たちの励みになっています。スーパーキッズの取組は文化スポーツ部に移管されましたが、今後とも、子供たちが夢を持てるよう取り組んでいきたいと思えます。

畠山委員：子供たちに希望と自信を与える素晴らしい結果だったと思えます。そして、その裏にある諸関係者の努力には、頭が下がる思いです。また、冬季スポーツは、時間が限られることなどもあって、保護者や地域にかなり負担のかかる競技であるとも思えます。成績を維持・向上させることは非常に大変なことだとは思いますが、今回の結果を励みに、色々な支援をしながら、競技を続けられるよう取り組んでいって頂ければと思えます。

小平委員：スキー人口や指導者が減っている中でのこの成績に、頑張っているなと感じました。一方、

昔からの課題ではありますが、競技に取り組む生徒が、県外に出て行ってしまふことがあります。かといって、その後必ずしも成績が上がるわけでもありません。一概には言えないのですが、競技団体や保護者、どこがどのように責任をもって指導していくか。私は、高校を卒業するまでは、保護者が家庭の中で育てるのが基本ではないかと思ひます。

荒木田保健体育課総括課長：保護者の考えも様々ある中で、関係団体も、県内に留まるよう働きかけていることと思ひます。最終的な判断は保護者にありますが、県内に留まってもらえるような働きかけをこれからも続けていきたいと思ひます。

教育長：どの学校でも、というのは難しい面があると思ひます。そういった意味で、強化指定校制度により重点校に指導者を集中配置し、競技団体との連携を図っていく、そういう取組に力を入れていきます。しっかりと選手の育成体制をつくっていくことが大事であると思ひます。また、国体の成績を見ますと、一昨年の本県は完全国体で、そして昨年はその国体レガシーを継承し、2年続けて非常によい成績を収めました。今回は、それより成績が落ちたようにも見えますが、3年より前の成績と比べますと、成績が上がっています。そういった意味で、国体レガシーが継承されていると言えらると思ひます。

(協議)

第3 協議1 岩手県教育委員会が保有する個人情報の保護等に関する規則の一部を改正する規則の指示専決処理について (教育企画室)
別添協議案により説明

協議1については、教育長に専決処理させる。

(議案)

第4 議案第43号 文化財の指定及び保持団体の認定に関し議決を求めることについて (生涯学習文化財課)
別添議案により説明

教育長：文化財保護審議会の委員が現地調査を行い、専門的見地からの審議を経たものです。

八重樫委員：指定等の基準を満たし、審議会の答申を受けたものとのことであり、異議はありません。

原案どおり決定

議案第44号については、非公開とする議決がなされた。

第5 議案第44号 平成30年度教科用図書選定審議会委員の任命に関し議決を求めることについて (学校教育課)
別添議案により説明

原案どおり決定

会議結果の公表は、教育長に一任することとして議決された。